

保護者記入欄	児童名	生年月日	H・R 年 月 日	保育施設名	クラス	歳児 (R5. 4. 1時点)
			H・R 年 月 日			歳児 (R5. 4. 1時点)
			H・R 年 月 日			歳児 (R5. 4. 1時点)

作成者の方へ

この証明書は保育所等への入所・継続手続きのため、保護者が保育できない理由や保育の必要度を確認するために使用します。作成の際は、保育の必要性の観点でご記入をお願いします。また、診断書としての有効期間は作成から1年間ため、療養期間が1年を超える場合は改めて作成していただくことがあります。

診 断 書 《看護・介護証明書》

《診断を受ける方》

氏 名：

生 年 月 日： 昭和 ・ 平成 ・ 令和 年 月 日

住 所：

病名		初診 (発病) 年 月 日	年 月 日
通院及び 自宅療養	年 月 日から	入院	年 月 日から
	年 月 日まで		年 月 日まで
	週 回 又は 月 回		

症状及び所見

家族による常時の看護・介護を(1. 要する 2. ようさない)

常時の看護・介護を要する状況について、具体的にご記入ください。

各項目の該当箇所にチェックをつけてください。

身 体

- 基本的に日常生活は営める(介助不要)。
- 基本的に日常生活は営めるが、入浴等に一部介助が必要。
- 立ち上がりは歩行が安定しない。排泄、入浴などに一部介助が必要。
- 起き上がり、寝返りが自分では難しい。排泄、入浴などに一部介助が必要
- 起き上がり、寝返りが自分ではできず、排泄、入浴、衣服の着脱などに介助が必要
- 入浴・排泄・衣服の着脱など多くの日常の行為に全面的な介助が必要
- 生活全般において、全面的な介助が必要

精 神

- 精神的な疾患により情動がきわめて不安定なため常時の看護が必要
- 精神的な疾患により情動が不安定なため一部の看護が必要
- 精神的な疾患はあるが治療等により落ち着いており基本的に日常生活は営める(看護不要)

診断書作成年月日 年 月 日

医療機関名

住 所

医 師 名

